

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	手技実技1	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実技			
教科書/教材	東洋療法学校協会 指定教科書						
担当教員情報							
担当教員	宇野悦子			実務経験の有無・職種	有・あん摩マッサージ 指圧師		
学習目的							
手技施術の基本技術について実習する。日本の鍼灸施術は「触れる」ことから始まる。したがって基礎技術として、触れる、押す、動かすなどの対人技術の習得が必要とされる。この課程では実際に手技を学ぶことによって人に触れること、身体を操作する技術を身につけることを目的とする。							
到達目標							
人体の構造を体感すると共に、人に触れるための「手」を作る修練とする。手技としては皮膚との直接の接触を行うマッサージの基礎を学ぶ。マッサージの手技を学んでいくうえで、皮膚の状態、筋肉の状態、関節の状態、血液動態などを感じ理解する。更に種々の手技により身体に多くの影響を与えることができることを理解することを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	手技施術の理解をし、マッサージを行う。滑剤としてタルクを使用し、マッサージの基本操作を習得する。続いて、オイルを使って基本操作を習得する。練習部位は上肢、下肢、体幹と進み、習得した技術を統合して一連の手技群として流れを構築し総合的な手技として完成させる。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできないが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	実技試験				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス	基本手技・滑剤等について		手技 マッサージに関する基礎事項を理解する			
2回	タルク前腕	患者への触れ方 軽擦法		タルクを使って前腕を施術 軽擦法（手を肌にあてられるようにする）ができる			
3回	タルク前腕	軽擦法の復習 柔捏法		タルクを使って前腕を施術 揉捏法（手で筋の存在を確認できるようにする）ができる			
4回	タルク前腕	軽擦法・柔捏法の復習 圧迫法 叩打法		タルクを使って前腕を施術 圧迫法、叩打法（身体の中央を確認できるようにする）ができる			
5回	タルク前腕	全体練習 オイルの説明		前腕の施術を軽擦から叩打法まで一連の動作として実行できる			
6回	オイル下腿	臨床実習に向けて(前半)		オイルを使って下腿を施術（軽擦・揉捏）ができる			
7回	オイル下腿	臨床実習に向けて(後半)		オイルを使って下腿を施術（圧迫・叩打）ができる			
8回	オイル下腿	臨床実習に向けて(全体)		オイルを使って下腿を施術（全体）ができる			
9回	オイル下腿	臨床実習に向けて(全体)		オイルを使って下腿を施術（全体）ができる			
10回	オイル下腿	臨床実習についての説明 全体練習		下腿の施術を一連の動作として実行できる			
11回	オイル下腿	全体練習(手技以外も含めた臨床実習の練習)		患者とのコミュニケーションが取れる（声かけ）			
12回	オイル下腿	全体練習(手技以外も含めた臨床実習の練習)		患者とのコミュニケーションが取れる（誘導、タオルワーク）			
13回	オイル下肢			オイルを使って下肢の施術ができる			
14回	オイル背部			オイルを使って背部の施術ができる			
15回	オイル背部			オイルを使って背部の施術ができる			